

**東京メトロ&ヒューリックで駅直結の商業・ヘルスケアモールを共同開発**  
併せて六本木駅の六本木交差点方面改札側の出入口にエレベーターを新設します

東京地下鉄株式会社  
ヒューリック株式会社

東京メトロ(本社：東京都台東区/代表取締役社長：奥 義光)とヒューリック株式会社(本社：東京都中央区/代表取締役社長：西浦 三郎)は、東京メトロ所有の六本木七丁目の土地において、日比谷線六本木駅直結の商業店舗+ヘルスケアモールを共同開発いたします。

この度、「鉄道事業とのシナジー効果を期待できる不動産の取得・開発を推進」することを方針として不動産事業を展開する東京メトロと、駅直結ビルの開発事業を多く手掛けるヒューリックのノウハウを活かした共同事業を実現します。東京メトロが駅バリアフリー設備整備のために取得した六本木駅の所有地上部に商業+ヘルスケアモールを共同開発し、開発業務と竣工後のマスターリース事業をヒューリックが行います。

また、東京メトロでは、六本木交差点方面へのご利用に便利なエレベーターを新設いたします。

東京メトロの駅直結という希少性の高い立地とヒューリックの駅直結ビルおよびヘルスケアモール開発のノウハウを融合させ、「美と健康」をテーマとした商業+ヘルスケアモール施設の開発・運営を行います。

詳細は、別紙のとおりです。



完成イメージ(遠景)

駅直結商業・ヘルスケアモールの開発について

【(仮称)六本木七丁目計画】

所在地：東京都港区六本木七丁目 14-11 他

敷地面積：224.61㎡

規模：地上7階、地下1階

バリアフリー設備：エレベーター3基新設

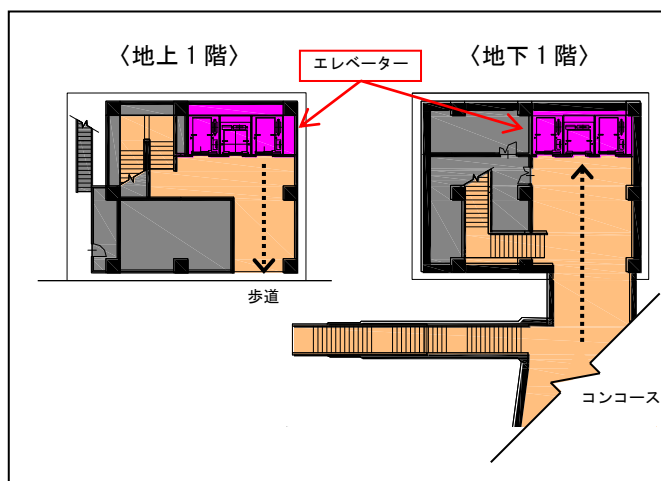
※これにより、六本木駅では複数ルートのエレベーター整備を達成します

完成予定：2018年度

用途構成：商業は、スポーツブランド等の健康・美容に関連するような物販店舗を予定  
ヘルスケアモールは、内科・心療内科等のクリニック、エステ等のサービス店舗を予定



(位置図)



(バリアフリー関係図)



完成イメージ(近景)